

ファーストケア Ver.6

インストール手順書 (ダウンロード用)

ファーストケアのご利用には、パソコンにインストールが必要です。

※パソコンに「ファーストケア体験版」がインストールされている場合は、インストール作業を省略できます。

インストールの注意点

インストールの前に以下①～⑥をご確認ください。

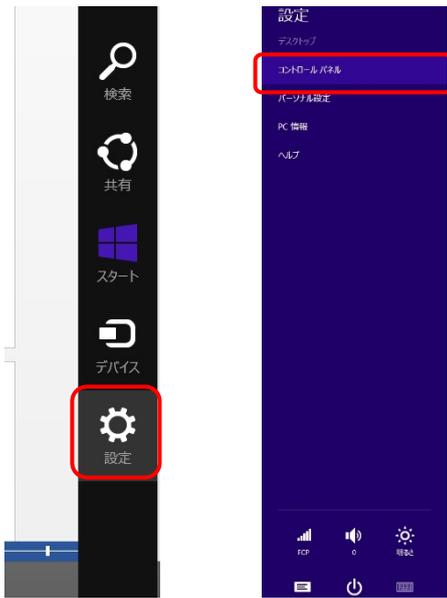
- ① WindowsXPにはインストールできません。WindowsVista/Windows7/Windows8にインストールしてください。
- ② ご使用されているパソコンのコンピューター名が日本語（全角）ですと、正常にインストール処理が完了しないことがあります。半角英数のコンピューター名に変更をお願いします。
- ③ インストールの際はセキュリティソフト（ウイルスバスターなど）のファイアウォールを停止してください。停止せずにインストールした場合は、正常にインストール処理が完了しないことがあります。
- ④ ネットワークタイプでご使用になる場合は、親機となるパソコンのセキュリティソフトへ設定が必要です。
- ⑤ ブラウザのセキュリティの設定により、ダウンロードが正常に終了しないことがあります。インターネットエクスプローラーを使用の場合は「SmartScreenフィルター」を無効にしてからダウンロードしてください。
- ⑥ 新しいパソコンにインストールする場合、設定ファイルの引き継ぎができません。特に、ファーストケアポータブルをお使いで親機となるパソコンを変更する場合は、別途設定作業が必要となります。

※上記の確認方法などの詳細は、FirstCare ユーザーサポート情報『インストールについて』をご確認下さい。

●FirstCare ユーザーサポート情報はこちら → <http://www.fc-center.jp/support/65.html>

インストールの前に…WindowsUpdate を完了させてください

WindowsUpdateに「重要な更新プログラム」が残っていると正常にインストールできない可能性があります。インストール開始前にコントロールパネルのWindowsUpdateの状態を確認し、更新後にインストールを開始してください。

1	Windows8、8.1の場合 チャーム → 設定 → コントロールパネルを起動します。	
2	Windows7、vistaの場合 スタートメニュー → コントロールパネルを起動します。	

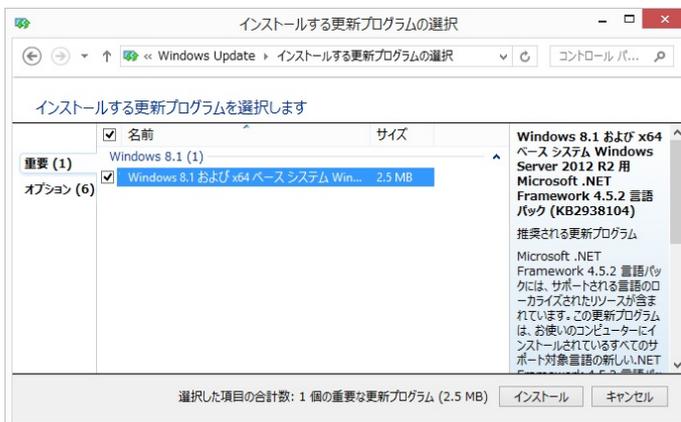
3 「カテゴリ」表示の場合、「システムとセキュリティ」を選択後、WindowsUpdateを選択します。



「アイコン」表示の場合、直接WindowsUpdateを選択します。



4 更新プログラムが利用可能な場合は、選択し実行してください。

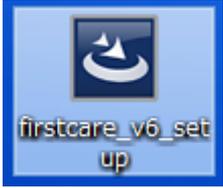
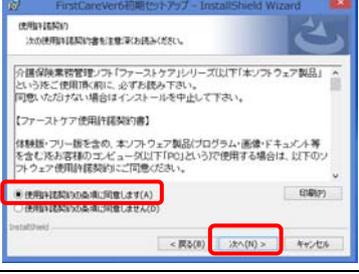


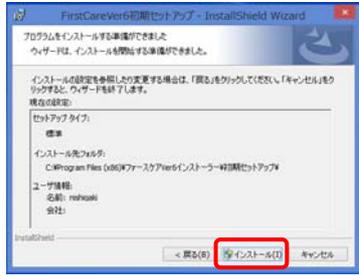
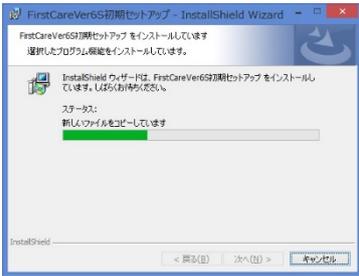
インストールの開始

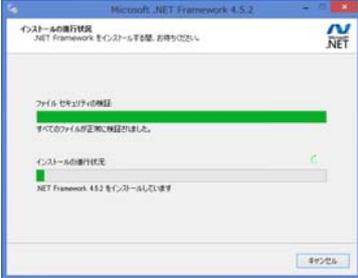
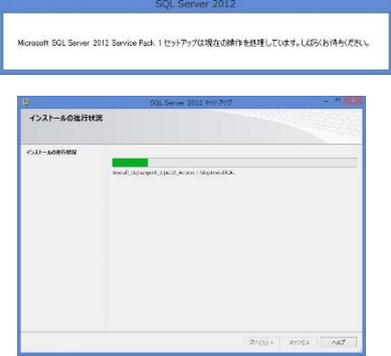
※以下の画面イメージにつきましては、バージョンアップ等により予告なく変更する場合がございます。

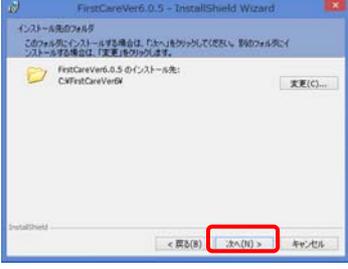
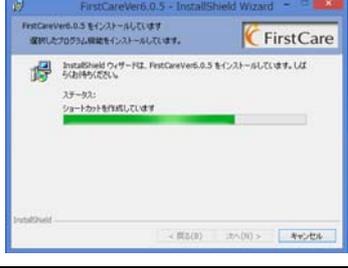
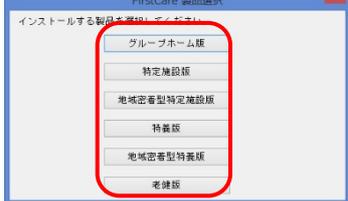
また、一部の画面については案内を載せておりませんのでご了承ください。

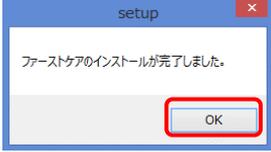
※操作の途中で「セキュリティの警告」が表示されたら「許可」をクリックしてください。

1	<p>起動している他のプログラムがある場合は終了します。</p> <p>※他のプログラムが起動されていると、インストール失敗の原因となります。</p> <p>インストーラは、「ファーストケアVer6（平成27年度改訂版）ダウンロード&リリース情報」のページ一番下からダウンロードします。</p>	
2	<p>プログラム名をクリックすると、IEの場合、ファイルのダウンロード（セキュリティの警告）画面が表示されますので、保存先を「デスクトップ」と指定し「保存」ボタンをクリックします。保存先を指定しなかった場合や、chromeの場合は「ダウンロード」フォルダに保存されます。</p>	
3	<p>ダウンロードが完了すると「実行」「フォルダを開く」「閉じる」の選択ボタンが表示されます。そのままインストールを開始する場合は「実行」をクリックします。任意のタイミングでインストールする場合は、右図インストーラーをダブルクリックします。</p> <p>※操作の途中で「セキュリティの警告」が表示されたら「許可」をクリックしてください。</p>	
4	<p>「インストールの準備をしてします。…」が表示されるので、そのままお待ちください。</p>	
5	<p>自動でプログラムが起動し、「FirstCareVer.6 初期セットアップ用の InstallShield ウィザードへようこそ…」が表示されます。</p> <p>「次へ」をクリックします。</p>	
6	<p>「使用許諾契約」が表示されます。</p> <p>内容をよくお読みになり、承諾する場合は「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。</p>	

<p>7</p>	<p>「インストール先のフォルダ」が表示されます。</p> <p>表示されたフォルダにインストールする場合は、[次へ] をクリックします。</p> <p>※特別な理由がない限り、表示内容のまま、[次へ] をクリックしてください。</p>	
<p>8</p>	<p>「プログラムをインストールする準備ができました」が表示されます。</p> <p>インストールを行う場合は、[インストール] をクリックします。</p> <p>※操作の途中で「セキュリティの警告」が表示されたら「許可」をクリックしてください。</p>	
<p>9</p>	<p>「InstallShield ウィザードは FirstCareVer6 初期セットアップをインストールしています。…」が表示されるので、そのままお待ちください。</p> <p>(インストールには数分かかる場合がございます。)</p>	
<p>10</p>	<p>「InstallShield ウィザードを完了しました…」が表示されるので、[プログラムの起動] に☑がついた状態で (初期設定でついた状態です) [完了] をクリックします。</p>	
<p>11</p>	<p>「サーバー版・クライアント版の選択」が表示されます。インストールする環境によりいずれかを選択し、[OK] をクリックします。サーバー版 (スタンダード版) もしくはクライアント版がインストールされます。(インストールには数分かかる場合がございます。)</p> <p>※本画面が表示されない場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・windows7, vista…デスクトップ上の[スタートボタン]→[すべてのプログラム]→[FirstCareVer6 初期セットアップ]から[Setup]を起動します。 ・windows8, 8.1, Server2012…デスクトップ上の[スタートボタン]→[↓]→[アプリ]の中から[FirstCareV6 初期セットアップ]の[Setup]を起動します。 <p>ご注意ください!</p> <ul style="list-style-type: none"> ※スタンダードタイプでご契約の場合は、サーバー版をインストールします。 ※ネットワークタイプでご契約の場合は、1台は親機としてサーバー版をインストールします。2台目からのインストールはクライアント版をインストールします。 	

<p>12</p>	<p>「ファーストケア Ver6 は『.NET Framework 4.5.2』が必要となります。…」が表示されるので、[OK]をクリックします。</p> <p>※.NET framework4.5.2 が既にインストールされている場合は、手順 12~15 は自動でスキップされます。</p>	
<p>13</p>	<p>「.NET Framework 4.5.2 セットアップ」が表示されます。内容をよくお読みになり、同意する場合は「同意する」をクリックし、[インストール] をクリックします。</p>	
<p>14</p>	<p>「インストールの進行状況」が表示されインストールされます。（インストールには、数分かかる場合もございます。）</p> <p>※操作の途中でパソコンの再起動を求められたら、パソコンを再起動し、再度ファーストケア Ver6 初期セットアップから setup.exe を実行してください。「ファーストケア Ver6 初期セットアップ」は C ドライブの Program Files フォルダ内にできています。</p>	
<p>15</p>	<p>「インストールが完了しました」が表示されるので、「完了」をクリックします。</p>	
<p>16</p>	<p>「データベース (FirstCareVer6) のセットアップを開始します。…」が表示されるので、[OK] をクリックします。</p> <p>手順 1 1 でクライアント版を選んでいる場合は、本画面は自動でスキップされます。</p>	
<p>17</p>	<p>Microsoft SQL Server 2012 がインストールされます。そのままおまちください。</p> <p>(インストールには数分かかる場合がございます。)</p> <p>※操作の途中で「セキュリティの警告」が表示されたら「許可」をクリックしてください。</p> <p>※操作の途中でパソコンの再起動を求められたら、パソコンを再起動し、再度インストールを実施してください。</p>	

<p>18</p>	<p>「ファーストケア V6 をインストールします。…」が表示されます。 [次へ] をクリックします。</p>	
<p>19</p>	<p>「FirstCare Ver.6.***. **用の Install Shield ウィザードへようこそ…」が表示されます。 [次へ] をクリックします。</p>	
<p>20</p>	<p>「使用許諾契約」が表示されます。 内容をよくお読みになり、承諾する場合は「使用許諾契約の条項に同意します」をクリックし、[次へ] をクリックします。</p>	
<p>21</p>	<p>「インストール先のフォルダ」が表示されます。表示されたフォルダにインストールする場合は、[次へ] をクリックします。 ※特別な理由がない限り、表示内容のまま、[次へ] をクリックしてください。 ※同じパソコンで複数の FirstCare をご利用されている場合、フォルダ名の変更が必要な場合があります。お問い合わせください。</p>	
<p>22</p>	<p>「プログラムをインストールする準備ができました」が表示されます。 インストールを行う場合は、[インストール] をクリックします。 ※操作の途中で「セキュリティの警告」が表示されたら「許可」をクリックしてください。</p>	
<p>23</p>	<p>「FirstCareVer6.***.** をインストールしています。…」が表示されるので、そのままお待ちください。 (インストールには数分かかる場合がございます。)</p>	
<p>24</p>	<p>「インストールする製品を選択してください」が表示されるので、該当するサービスのボタンをクリックしてください。 居宅介護支援版、居宅サービス提供版、小規模多機能版、高齢者住宅版のインストールの場合は、本画面は自動でスキップされます。</p>	

<p>25</p>	<p>「InstallShield ウィザードを完了しました…」が表示されるので、 [完了] をクリックします。</p>	
<p>26</p>	<p>「ファーストケアのインストールが完了しました」が表示されるので、 「OK」をクリックします。 インストール完了後、デスクトップ上に FirstCare Ver.6 のショート カットアイコンが表示されます。</p> <p>【ご参考】ショートカットアイコンについて</p> <p>インストールが完了すると、デスクトップにアイコンが自動作成 されます。ファーストケアを起動するときは、こちらのアイコンを ダブルクリックします。<u>アイコンの色は、インストールしたソフト によって異なります。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護支援版…橙色 ・ 居宅サービス提供版…緑色 ・ 高齢者住宅版…紫色 ・ グループホーム版…水色 ・ 特定施設版、地域密着型特定施設版…青色 ・ 老健版、特養版、小規模特養版…桃色 <p>※居宅版をインストールすると「居宅介護支援版」「居宅サービス 提供版」「高齢者住宅版」の3つのアイコンが作成されます。不要 なアイコンは削除してください。</p> <p>※小規模多機能版は「居宅介護支援版」「居宅サービス提供版」の 2つのアイコンを利用します。</p>	   

これでインストールは完了です！

もしもファーストケアが正しく使えないときには

ファーストケアのインストールが完了したら、正しくお使いいただくため次のポイントをご確認ください。

【設定方法】はご使用の Windows の OS により異なる可能性があります。下記を参考に設定ください。

■スタンダードタイプ（パソコン1台）・ネットワークタイプ（パソコン2台以上）共通

● パソコン名が日本語になっていませんか

パソコン名が日本語名称（全角）になっている場合、ファーストケアの起動時に注意を促すメッセージが出てきます。パソコン名は半角英数文字に変更してください。

※ネットワークタイプで運用する場合は、必ず半角英数文字に変更してください。

【設定方法】

【Windows 8 の場合】 コントロールパネル>システムとセキュリティ>システム>「設定の変更」>「変更」でコンピュータ名を変更しパソコンを再起動します。

【Windows 7 の場合】 コントロールパネル>システム>「コンピュータ名の設定と変更」でコンピュータ名を変更しパソコンを再起動します。

● 一定時間でコンピュータがスリープになる設定になっていませんか

作成中の計画書や入力途中の内容が失われてしまうため、スリープ設定は解除します。

特にネットワークタイプで運用する場合はサーバー機（親機）がスリープしてしまうと、クライアント機の接続が切れてしまいます。

【設定方法】

【Windows 8 の場合】 コントロールパネル>システムとセキュリティ>電源オプション>「コンピュータがスリープ状態になる時間を変更」で「なし」にします。

【Windows 7 の場合】 コントロールパネル>電源オプション>「コンピュータがスリープ状態になる時間を変更」で「なし」にします。

※ディスプレイの電源の変更は必要がありません。ファーストケアの作業時はこまめな保存をお勧めします。

● ファーストケアを起動したときに画面が崩れてしまう

ディスプレイの文字サイズの指定により、正常に表示できていません。推奨指定に変更してください。

【設定方法】

【Windows 8 の場合】 コントロールパネル>デスクトップのカスタマイズ>ディスプレイ>「すべてのディスプレイで同じ拡大率を使用する」で「小（100%）」にします。

【Windows 7 の場合】 コントロールパネル>デスクトップのカスタマイズ>ディスプレイ>「すべての項目サイズを変更する」で「小（100%）」にします。

■ネットワークタイプ（パソコン2台以上）で利用する場合

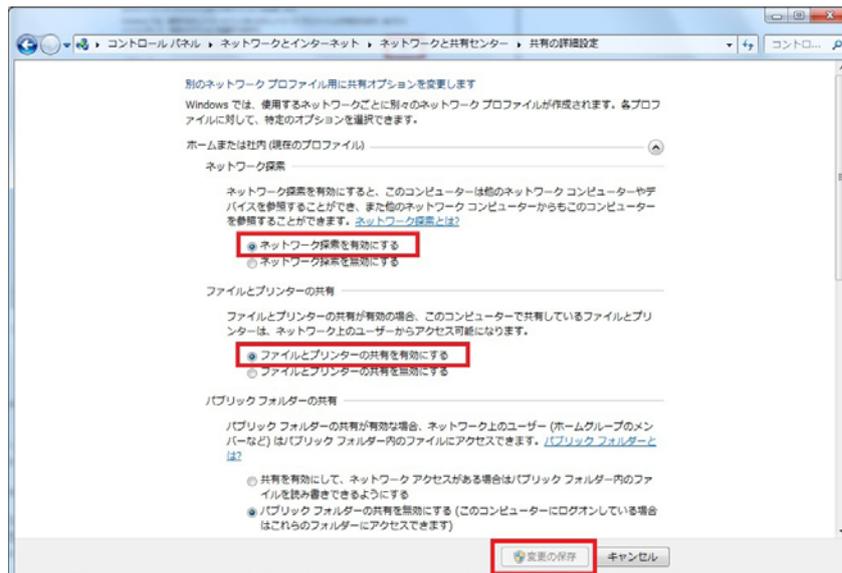
● サーバー機のパソコンの電源は入っていますか

ネットワークタイプで運用する場合、データの保存先はサーバー機（親機）になるため、先にパソコンの電源が入っている必要があります。またサーバー機（親機）の電源をシャットダウンしてしまうと、その時点でクライアント機（子機）はファーストケアからデータを保存できなくなってしまいます。

※クライアント機（子機）から作業するときは、必ずサーバー機（親機）のパソコンの電源が入っている必要があります。
サーバー機（親機）のパソコンの電源をご確認ください。



- **「サーバー名」はサーバー機のコンピュータ名になっていますか**
ログインの際、「サーバー名」が間違えているとログインできません。[再取得] ボタンを押してサーバー機（親機）のパソコン名を指定します。
- **Windows ネットワークの場所が「パブリック」になっていませんか**
ネットワークには運用する場所により設定があります。「パブリック」と指定されている場合、クライアント機（子機）からサーバー機（親機）が探せずログインできません。
ネットワークの場所は「社内ネットワーク」または「プライベート」に指定してお使いください。
またパソコンによりネットワークの場所が異なる場合、接続できません。全台同じ「ネットワークの場所」になるように変更します。
【設定方法】
【Windows 8 の場合】 画面右下からチャームを表示＞設定＞ネットワークのアイコンを右クリックし「共有のオンオフを切り替える」を「はい」として「社内ネットワーク」にします。
【Windows 7 の場合】 コントロールパネル＞ネットワークとインターネット＞ネットワークと共有センター＞現在のネットワークの場所をクリックして「社内ネットワーク」に変更します。
【Windows Vista の場合】 コントロールパネル＞ネットワークと共有センター＞ネットワークの場所から「プライベート」に設定します。
- **Windows のネットワーク設定の状態を確認しましょう（ファイルとプリンタの共有・ネットワーク検索）**
ネットワーク内の設定です。パソコン同士が同じネットワーク内にあることを認識させます。
「ネットワーク探索」と「ファイルとプリンタの共有」を有効にします。
※画面サンプルは【Windows 7 の場合】です。



- **セキュリティソフトのポートの開放を設定しましょう**
上記までの設定でログインできない場合はサーバー機（親機）とクライアント機（子機）の通信口を解放する必要があります。お使いのセキュリティソフトにより設定が異なりますので、ヘルプデスクまでお問い合わせください。
※Windows ファイアウォールの場合は、ファーストケアのインストール時に自動で設定されます。
- **VPN 接続環境で利用する場合はサーバー名に IP アドレスを設定しましょう**
VPN 接続環境で利用する場合、ログイン画面で指定するサーバー名がサーバー機（親機）のコンピュータ名が、IP アドレス指定になります。サーバー機（親機）の IP アドレスをご確認ください。

本資料では利用開始時によくお問い合わせいただく内容を基に記載しています。運用環境により記載事項に追加して確認が必要な場合があります。お気軽にファーストケア ヘルプデスクまでお問い合わせください。